
マホウ的な勇者の戦い方

バンクのニート

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

マホウ的な勇者の戦い方

【Nコード】

N7503M

【作者名】

バンクのニート

【あらすじ】

声が聞える

「貴方は選ばれました

貴方の他にも二人仲間がいます

その物達と「彼」の野望を阻止して下さい」

とても懐かしい綺麗な声だった

気付くと知らない所に居た

宙領スキャンをかけてもエラーで亜空間通信を使ってみたがエラー
困り果てた所に

一人の女の子が近付いて来ていきなりこう言い放った

「貴方は勇者様ですね

この世界をお救いになりために神の国から来て下さったのですね」

こいつは頭がお花畑の可哀相な電波な女の子かと思った

「いや俺は勇者様でもないしこの世界の事なんて知らない」

女の子は泣きそうな顔してしまった

俺はなんも言葉がでない

ぶつちやけ助けてもらいたいの俺なんだけどな

その時女の子が慌てた様子で

「危ないイイイイイ」

思わず後ろからきた動物にフェイズガンを使ってしまった

「やば

魔法

リチャードは夏休みの課題のため惑星観察を終え帰る途中とある宙域をワープ中に時空の歪みに差し掛かった為ワープアウトになったあまりの衝撃でリチャードは気を失った。

気づくと知らない所に居た。

そこは「魔法」が使える世界だそうだ
リチャードは乗り物はその世界の人々から見たこともないものである伝説から「勇者」様と勘違いされてしまう
その世界では突然出現した魔獣との戦いで世界は荒廃していた。

「神」は本当に居るんだろうか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7503m/>

マホウ的な勇者の戦い方

2010年10月9日03時30分発行